



# 風だより (2025年3月)

社会福祉法人 将友会  
風の丘・上大岡東保育園

## 新たな一歩

春の足音が少しずつ近づき、園庭の木々にも新しい芽吹きが感じられるようになりました。今年度も残すところあと1か月。保護者の皆さまには、日々の保育へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

3月は節目の月です。きりん組の子どもたちは卒園し、小学校という新たな環境へと羽ばたきます。これまでの園生活を通じて培った力を自信に変え、それぞれのペースで歩いていってくれることを願っています。保育園での日々が、これからの成長の支えになれば嬉しく思います。また、在園の子どもたちは進級を迎えます。ひとつ上のクラスへと進み、新たな役割や環境の変化の中で、また大きく成長していくことと思います。保護者の皆さまにおかれましても、お子さまの変化を感じながら、新しい一歩を温かく支えていただければと思います。

私たち保育者にとっても、この一年を振り返る大切な時期です。今年度は移管初年度として、試行錯誤を重ねながら日々の保育を進めてまいりました。先月の保護者説明会では、多くの貴重なご意見をいただき、改めて保育の質向上に努めていく責任を実感しております。日々の保育の見直しや環境整備、職員間の連携強化を含め、よりよい園づくりに向けて改善を進めてまいります。

保護者の皆さまからも、この一年を振り返り、お気づきの点やご要望がございましたら、ぜひお聞かせください。皆さまとともに、より良い保育環境をつくっていただければと思います。子どもたちにとって、かけがえのない時間を大切にしながら、新年度へとつなげてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

園長 前田一徳



## 3月の予定

- 3/3(月) ひなまつり・耳の日
  - 3/6(木)12日(水) 卒園式リハーサル
  - 3/7(金) お別れ遠足(きりん組)
  - 3/10(月) 身体測定きりん組
  - 3/14(金) 卒園式
  - 3/18(火) 身体測定
  - 3/20(木) 春分の日
- ✿卒園式は在園児代表としてぱんだ組が歌のプレゼントをします。



## 園文庫のお知らせ

令和6年度もたくさんのお子さんが絵本を借りて、いろいろなお話に親しみました。卒園・退園される方は、3月28日(金)までに返却をお願いします。

在園児の方は、継続して貸し出しします。

今年は、季節や節句に合わせた新作絵本を多数追加し、子どもたちが興味を持ちやすいテーマの本をそろえてきました。(右上に続く)



## 園の育児支援事業

- 3/4(火) 親子ヨガ
- 3/18(火) 絵本読み聞かせ&誕生会



(左下の続き)

親子で一緒に絵本を読む時間は、リラックスできるだけでなく、言葉の豊かさや想像力を育む大切なひとときです。

来年度も、親子のコミュニケーションの場として、ぜひ園文庫をご活用ください。また、園では福音館書店の月刊絵本もご紹介しております。福音館書店の絵本は、子どもたちの発達段階に合わせて作られており、豊かな表現や物語の展開が、ことばの発達や感性を育む効果を持っています。毎月届く新しい絵本に触れることで、読書の楽しさや新しい発見を重ねていくことができますので、ぜひお手に取ってみてください。

これからも、子どもたちが絵本を通じて、豊かな時間を過ごせるよう、園文庫の充実にも努めてまいります。引き続き、ご活用いただければ幸いです。



## クラスだより (2025年3月)



日に日に暖かさが増し戸外遊びでは上着がいらすの日が多くなっています。いよいよ今年度も残りわずか。この1年で大きく成長した子ども達の姿をうれしく頼もしく感じているこの頃です。1年前を振り返ると「あんな事あったな」「こんな事あったな」と子ども達との思い出が昨日の事のように思い出されます。保護者の皆様のご協力あってこそ、この1年を無事に過ごすことができました。改めてありがとうございました。この1年間育児担当制保育を通して、特定の保育士との情緒的な絆を結んできました。1人ひとりの発達課題を把握しながら丁寧に細やかな生活援助を行うことができたと思います。残り1か月子ども達が安心して生活や遊びに臨むことができるよう担任一同頑張りたいと思います。



今年度は4月から担当制保育で過ごしています。初めは自分の遊びを楽しんだり保育者との関わりを楽しんだりしている子どもたちでしたが、保育者との関わりの中で安心できる環境が作れていて言葉でやり取りをしたり、友だちと一緒に遊ぼうとしたりと徐々に興味をもって遊ぶ姿が見られるようになっていました。また、会話の理解も進み「かして」「いいよ」「ありがとう」「ごめんね」を伝えられるようになってきました。進級に向けた取り組みもありますが、最後までうさぎ組の友だちと一緒に遊ぶ時間を存分に楽しむことができる環境を整えていきたいと思っています。



もうすぐきりん組とお別れ会が近づき、お店屋さんごっこの製作や歌の練習を楽しんでいます。歌はピアノが聞こえなくとも、日常的に歌い、可愛い歌声が園内に響き渡る時があります。ラキューもますます楽しみ、1つ年上のぱんだ組が作品を手伝ってくれ、喜ぶ中にも憧れの気持ちがますます大きくなってきています。友達同士でも思いやりのある優しい言葉のやり取りも聞こえてきて、進級への期待の気持ちが膨らんできているようです。今年度一年、温かく見守って下さり、ありがとうございました。



無事に今年度の最終月を迎えることが出来ました。進級を迎える子ども達の成長を振り返ると色々な場面が思い出されて感慨深い物があります。今月は、お別れ会を予定しており、こあら組と一緒に歌や言葉の練習を行いました。子どもたちと話し合い決めたお店屋さんの準備も着々と進んでいます。「お別れは寂しいね。」「これ作ったら喜んでくれるかな?」等気持ちを込めて進めています。少し、お兄さん、お姉さんの姿が垣間見れとても頼もしいです。残り一か月、楽しみながら穏やかに過ごせたらと思います。



2月は、卒園式の活動を中心に行ってきました。子ども達と卒園式は、何故行うのかを考えていきました。子ども達からは「もうすぐ、小学生になるから」や「みんなとお別れするから」など様々な意見が出ました。そして「お父さん、お母さんに感動してもらいたい」という発信があると「そうだね」「感動してほしい」とみんなが共感していました。感動をしてほしいという強い思いを持って、活動にも力が入っているように感じます。自由遊びの時間が短くなってしまう中でも子ども達は一生懸命に活動を行っています。卒園式では子ども達が自分達で考えた言葉や決めた歌があります。その言葉や歌を保護者の皆さんに届けたいという心のこもった思いを見届けてほしいと思っています。